

第 13 回福島・毛馬出張所管内河川レンジャー運営会議

議事概要

日時：平成 24 年 3 月 8 日(木) 15:15～18:00

場所：OMMビル地下 1 階 近畿建設協会会議室

出席者：委員 14 名、事務局 10 名

1. 決定事項

- ・石山河川レンジャーの 1 回目の再任、三輪河川レンジャーの 2 回目の再任が決定した。
- ・福島・毛馬出張所管内全河川レンジャーの平成 24 年度年間活動計画が決定した。
- ・平成 24 年度新規河川レンジャー展開計画について決定した。推薦人数は福島出張所 1 名である。
- ・三輪河川レンジャーが運営会議代表河川レンジャーとして選任された。

2. 意見等（・意見、→直前の意見に関連した議論）

■代表者会議における議論および報告について

- ・2/29に開催された淀川河川公園地域協議会下流地域協議会において、西中島～十三千潟付近をモデル地域とした取り組みの素案を作成することが承認された。会議上、住民が参画できるのかと発言したが、ぜひ素案づくりから河川レンジャーが参画したいと考えている。

→担当課にご意見を伝える。（事務局）

- ・行政として、これまで個人の河川レンジャーと様々な形で連携してきた。グループレンジャーの取り組みにおいてはどのような連携の仕方が考えられるか。

→ゼミ、研究室などが参加するイメージであり、責任者として教員や学校職員がいる。活動のあり方などはモデル校との試行の中で整理していく。必要、状況に応じて行政との連携についても検討していく。

- ・グループレンジャーと連携した活動や協力要請などは可能か。河川レンジャーとの連携は、グループレンジャーにとっても活動を学べる良い機会である。グループレンジャーから河川レンジャーが生まれることも期待できる。

→現行の河川レンジャーと同じ考え方であり、可能である。連携に加え、会

議や研修にも積極的に参加してもらおうよう呼びかけていく。（事務局）

- ・河川レンジャーの活動を紹介する動画があるが、大変立派な出来栄であり、自身がそこまで活動できているのかと疑問に感じた。河川レンジャーの苦勞が伝わりにくいように思われる。
- 河川レンジャーが実際に活動した写真をもとに構成されており、河川レンジャーとは何かを紹介する際などに誇りに思っ使用している。
- 自身の活動については、動画を自作することも考えられる。使用する場に応じて使い分けてはどうか。
- 著作権は事務局にあるので、自由に使ってもらってよい。

■平成 23 年度年間活動報告について

- ・ヌートリアの繁殖や、木津川でチャンネルキャットフィッシュ（アメリカナマズ）らしき魚が確認されるなど気になる事象があり、今後は植物を見る活動とあわせ、特定外来生物の状況を確認していくことを考えている。
 - ・苦勞も多いと思われるが、多くの活動参加者が集まっている。どのような工夫があるのか。
- 通常1ヵ月前から広報活動を行っているが、それ以降となると参加者が集まりにくくなる。2月初旬の活動では年末年始が広報開始時期にあたるため、他の情報などと紛れやすく、注意が必要だ。
- 地域のNPOのまとめ役的な「コミュニティスポット東淀川」という団体との連携がはかれ、共同での活動を行うようになった。情報を広め、参加者を集めるという意味でも協力してくれる団体があるのは強みである。
- 消防署等への連絡から関連ホームページへの掲載が行われるなど、様々なところに協力してもらっている。参加者増につながらなくても、情報を発信することで河川レンジャーの認知度があがるため重要な取り組みだ。3月にはFM大阪が河川レンジャーを紹介してくれると聞いている。

■平成 24 年度活動計画について

- ・新規レンジャーと連携し、自身の任期が切れても地域での活動が継続されるよう努めたい。
 - ・大阪市水道記念館が4月～6月にかけて閉鎖される予定である。その他、様々な催し等の開催も流動的な状況にあるため、活動実施に向けて柔軟な計画の見直しが必要になると考えられる。
- 浄水場の見学は可能のようである。
- ・北区カーニバルに3名が出展を計画しているようなので、河川レンジャー間の連携も検討してはどうか。北区区役所職員に対して河川レンジャーを

知ってもらいたい機会となることが考えられる。

- ・大川は潮の影響が大きく、水位に干満差があるため、活動に当たっては十分に注意してほしい。原則的には一時占用の手続きが必要なため、管理部門とよく調整願いたい。

→了解した。

以上

第 13 回福島毛馬出張所管内河川レンジャー運営会議
出席者名簿

分類	氏名	所属等	備考
地元見識者	うえだ いちろう 上田 一郎	大阪市民生主任児童委員	欠席
	かわい のりひこ 河合 典彦	大阪市立大桐中学校 教諭	運営会議代表者
	こたけ たけし 小竹 武	小竹医院 院長 淀川ネイチャークラブ 会長	欠席
	ふくやま かずお 福山 和夫	大阪市立都島工業高等学校 都市工学科長	
	よけもと やすき 除本 泰喜	大阪府立西野田工科高等学校 教諭	欠席
河川レンジャー	つじかわ まつこ 辻川 松子	福島出張所管内河川レンジャー	運営会議代表河川レンジャー
	いけみや みのる 池宮 貫	福島出張所管内河川レンジャー	
	にしおか かずあき 西岡 和昭	福島出張所管内河川レンジャー	
	み わ えいこ 三輪 栄子	毛馬出張所管内河川レンジャー	
	ききたに ひさし 崎谷 久義	毛馬出張所管内河川レンジャー	
	いしやま ふみえ 石山 郁慧	毛馬出張所管内河川レンジャー	
	にいざと よしたか 新里 嘉孝	毛馬出張所管内河川レンジャー	
沿川自治体	きた けいすけ 北 啓介	大阪府 西大阪治水事務所 工務課長	
	しまおか りえ 鳶岡 理恵	大阪市 淀川区役所 市民協働課長代理	
	おだ てつお 小田 哲夫	大阪市 都島区役所 市民協働課長代理	欠席
	ほった としお 堀田 俊夫	大阪市 東淀川区役所 市民協働課 市民活動支援担当課長	
国土交通省	こすぎ よしひろ 小杉 與宏	近畿地方整備局 淀川河川事務所 福島出張所長	
	おおた まさる 太田 勝	近畿地方整備局 淀川河川事務所 毛馬出張所長	

五十音別(地元見識者)敬称略